

ダニエル・オッテンザマー

クラリネット トリオ アンソロジー

ベートーヴェン：三重奏曲 第4番 変ロ長調「街の歌」op.11
Beethoven: Trio No.4 in B-flat major op.11 "Gassenhauer"

ペルト：モーツァルト・アダージョ
Arvo Pärt: Mozart Adagio

ムチンスキ：幻想的三重奏曲 op.26
Robert Muczynski: Fantasy Trio op.26

ファランク：クラリネット三重奏曲 変ホ長調 op.44
Louise Farrenc: Clarinet Trio in E-flat major op.44

ヴィトマン：夜の小品
Jörg Widmann: Nachtstück

ベーラ・コレニー：ホラ
Béla Korény: Hora (日本初演)



© Andrej Gnlic

6.27

(金) 19:00開演 (18:15開場)

木のホール

神奈川県立音楽堂

Friday, 27 June 2025, 7:00pm
Kanagawa Prefectural Music Hall

全席指定(税込) 一般 ¥4,000 / U24 (24歳以下) ¥2,000 / 高校生以下 (小学生以上) 無料 / 車椅子席 (付添席1名無料) ¥4,000

発売中

チケット
かながわ

0570-015-415 (10:00-18:00) <https://www.kanagawa-ongakudo.com>
窓口 | 神奈川県立音楽堂 (13:00-17:00 *月曜休) KAAT神奈川芸術劇場 (10:00-18:00)

*U24、高校生以下、車椅子「付添」はチケットかながわのみで取り扱い。いずれも枚数限定、無料券も含め要事前予約、引き取り方法により手数料がかかります。*未就学児の入場はご遠慮ください。[有料・託児サービスあり。詳細は裏面をご参照ください] *開場・開演前に無料シャトルバス運行 [詳細は裏面をご参照ください] *2025年3月現在の情報です。やむを得ない事情により変更になる場合があります。

公演情報は
こちらから



●神奈川芸術協会 <https://kanagawa-geikyo.com/>
045-453-5080 (平日 10:00-18:00 / 土10:00-15:00 *日・祝休業)
●チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード 293-500)
●イープラス <https://eplus.jp/>
●ローソンチケット
<https://l-tike.com/> (Lコード 32152)

シリーズ
新しい
視点
Series
New Perspective



主催：神奈川県立音楽堂 (指定管理者：公益財団法人神奈川芸術文化財団)

世界最高峰の3人が魅せる”新しい“三重奏——

世界最高峰のトリオが 音楽堂に初登場！

ウィーン・フィル首席クラリネット奏者のダニエル・オッテンザマーが、幼なじみとともに第一線で活躍するシュテファン・コンツ、クリストフ・トラクスラーと結成した「クラリネット・トリオ・アンソロジー」。あらゆる時代に書かれたクラリネット、チェロ、ピアノのための三重奏曲を網羅しようという、壮大なプロジェクトです。神奈川県立音楽堂では、シリーズ「新しい視点」のために3人が構成した、特別なプログラムをお届けします。最後を飾るコレーニの「ホラ」は、本トリオのために書かれた作品で、今回が日本初演となります。木のホールで音楽の都・ウィーンの響きをぜひご堪能ください。

クラリネット・トリオ・アンソロジー THE CLARINET TRIO ANTHOLOGY

ダニエル・オッテンザマー（ウィーン・フィル首席クラリネット奏者）、シュテファン・コンツ（ベルリン・フィルチェロ奏者）、クリストフ・トラクスラー（ピアノ）という幼なじみのオーストリア人アーティスト3人が、壮大で画期的なプロジェクトに取り組む——それが、あらゆる時代に書かれたクラリネット、チェロ、ピアノのための作品を網羅的に取り上げる「クラリネット・トリオ・アンソロジー」だ。このクラリネット、チェロ、ピアノという楽器編成は多くの名作曲家が取り上げてきた歴史があり、ベートーヴェン、ブラームスに始まり、ブルッフ、フォーレ、グリンカ、ツェムリンスキー、ロータらの作品の中にはこの編成による隠れていた宝物のような曲も。今回3人が集めたコレクションの中には、ツェムリンスキーの作品に触発され、彼の弟子で義兄弟でもあったシェーンベルクが残した16小節のフラグメントもあり、それが世界初録音された。この意欲作「クラリネット・トリオ・アンソロジー」は7枚組のCDとして録音され、2022年にデッカからリリース。3人はこの収録曲の中から、選りすぐりの作品を携えて世界各地でツアーを展開している。2023年には、日本、韓国、中国、台湾を巡る全12公演のアジア・ツアーを成功させ、今回はトリオとして2度目の来日となる。

ダニエル・オッテンザマー（クラリネット） DANIEL OTTENSAMER, clarinet

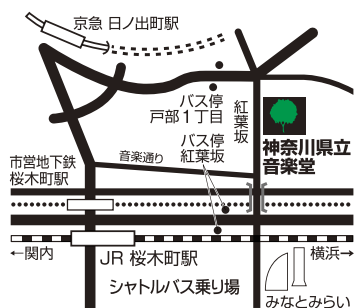
ニールセン国際コンクールなどで多くの受賞を経て、2009年からウィーン国立歌劇場管弦楽団、2012年からウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の首席奏者。ソリストとして、マゼール、ドゥダメル、ネルソンスらの指揮のもと、ウィーン・フィルやN響などと共演。2021年にはM.ホーネック指揮カメラータ・ザルツブルクと共演し、ソリストとしてザルツブルク音楽祭へのデビューを飾った。室内楽でもバレンボイム、R.カプソン、マイスキー、ハーゲン・クアルテットらと共演。アンサンブル“フィルハーモニクス”の創設メンバーとして精力的に活動している。録音も多く、ソロではモーツァルトとフランスのクラリネット協奏曲をソニー・クラシカルからリリース。“フィルハーモニクス”ではドイツ・グラモフォンと専属契約を結んでいる。2023年には、A.フィッシャー指揮ウィーン・フィルとの共演でニールセンのクラリネット協奏曲をソニーからリリースした。2024/25年シーズンから、大阪フィルハーモニー交響楽団のアーティスト・イン・レジデンスを務めている。

シュテファン・コンツ（チェロ） STEPHAN KONCZ, cello

ウィーン・フィルに在籍した後、2010年からベルリン・フィルハーモニー管弦楽団に所属。ソリスト、室内楽奏者、作・編曲家、指揮者として活躍。フィルハーモニア管弦楽団、ミュンヘン放送管弦楽団、ミュンヘン交響楽団、室内楽では、カヴァコス、パティアシュヴィリ、ヤンセン、タメスティ、G.カプソン、フィンリー、ハンブソン、ブッフビンダー、バユらと共演している。アンサンブル“フィルハーモニクス”、“ベルリン・フィル12人のチェリストたち”、“Made in Berlin”メンバー。作・編曲作品の多くが主要オーケストラ、著名アーティストに演奏されている。

クリストフ・トラクスラー（ピアノ） CHRISTOPH TRAXLER, piano

ソリスト、室内楽奏者、指導者として活躍し、各国の主要ホールで演奏。多様な演奏スタイルと情熱的な演奏に定評がある。これまでに、M.ホーネック、ヴラダー、M.バレンボイム、ハンブソンなどと共演し、ヴェルビエ音楽祭、グシュタード・メニューイン・フェスティバル、ラインガウ音楽祭に登場。アンサンブル“フィルハーモニクス”のメンバーで、ウィーン・フィルの演奏にも定期的に参加している。2022年から、ウィーン国立音楽大学教授。



木のホール 神奈川県立音楽堂

神奈川県立音楽堂 X @Kana_Ongakudo Instagram kanagawa_ongakudo

〒220-0044 横浜市区西紅葉ヶ丘9-2

Tel.045-263-2567 <https://www.kanagawa-ongakudo.com/>

交通 ●JR桜木駅（南改札西口、北改札西口）・市営地下鉄桜木駅（南1番出口）から徒歩10分 ●京浜急行日ノ出町駅から徒歩13分 ●みなとみらい線みなとみらい駅から徒歩20分

◎有料託児サービス

（1名2,000円／公演1週間前までに要事前予約）
株式会社明日香 <https://ws.formzu.net/dist/573871289>
0120-165-115（土日祝日を除く10:00～17:00）

◎開場・開演前に無料シャトルバス運行

6.27（金）JR桜木駅出発時間
①18:05 ②18:15 ③18:35 ④18:45
運賃無料／予約不要／当日先着順
タクシー降車場／「貸切バスのりば」より発車
「神奈川県立音楽堂」掲示があるバスです



詳細はこちら